

Jba LiBRE

リブレ vol.42

15周年ゴールドコンサート 報告書（映像 DVD 付き）



KEIRIN



競輪の補助事業

この事業は競輪の補助を受けて実施しました。
<http://ringing-keirin.jp>

beyond
2020



V-1809223

Contents		目次	
15 周年ゴールドコンサート開催記録	1	出場者の声	9・10
衆議院議員 野田聖子様より挨拶 実行委員長より挨拶	2	交流会・ボランティア説明会開催報告	10
審査員長より挨拶	3	ゲストよりメッセージ	11・12
協賛者よりメッセージ	4	ボランティアよりメッセージ	12・13
受賞結果・出場者一覧	5	実行委員よりメッセージ	13・14
受賞者の声 グランプリ<口石 和人>	6	観客アンケート結果	15
受賞者の声 楽曲賞<YOUTA>	7	ボランティアアンケート結果・収支決算書	16
受賞者の声 歌唱・演奏賞、観客賞<山本 まりん>	7	GC グランドフェスティバル 2018 開催報告	17
受賞者の声 15 周年特別賞<ハー・チューン>	8	GC グランドフェスティバル 2018 協力者の皆様	18
受賞者の声 15 周年特別賞<イ・ジウォン>	8		

※本報告書においては敬称を省略させていただきます。



障がい者の音楽コンテスト

15周年ゴールドコンサート開催記録

● 趣 旨

障がいをもつミュージシャンのコンテストであるゴールドコンサートは、出場者をはじめ企画運営に関わる者まで障がい当事者で占められている。

このコンサートに行政、企業、学校、地域の人々に広報、協賛、ボランティア、観覧、インターネットによる視聴など様々な形で参加してもらうことにより、できるだけ多くの方に障がい者の自立、社会進出の必要性を認識してもらう。

もって、誰もがやる気や実力に応じて参加できる社会の実現に貢献する。

◆音源応募

応募組数：80 組

◆地方大会 in 沖縄

日 時：2018 年 2 月 10 日（土）

場 所：ミュージックタウン音市場 3F ホール

応募組数：13 組

優 勝：島袋 弘 本戦出場権獲得

◆地方大会 in 大阪

日 時：2018 年 5 月 26 日（土）

場 所：カンテレ扇町スクエア 1F
イベントスペース

応募組数：22 組

優 勝：口石 和人 本戦出場権獲得

◆地方大会 in ソウル

（メンタリングクラスオーディション）

日 時：2018 年 2 月 26 日（月）

場 所：江南障害者福祉館アクティブホール

応募組数：4 組

優 勝：イ・ジウォン 本戦出場権獲得



選 抜



15周年ゴールドコンサート 本 戦

日 時：2018 年 10 月 6 日（土）

場 所：東京国際フォーラム ホール C

出場組数：9 組

来 場 者：806 名

出場関係者：約 65 名
（出場者約 15 名、キャスト・介添者約 50 名）

スタッフ数：約 200 名
（ボランティア含む）

インターネットアクセス数：625 件

グランプリ：口石 和人



ご挨拶

衆議院議員

の だ せ い こ
野田 聖子

2003年よりスタートしたゴールドコンサートも今年で15回という節目を迎えることができました。これも皆さまの温かいご支援・ご協力の賜物です。第1回より同コンサートに関わってきた1人として、心より御礼申し上げます。

ゴールドコンサートは、障害を抱えていても音楽で生計を立てられる一流のミュージシャンを育てることが目標です。よく音楽に国境や言語の壁はないと言いますが、私は障害という壁も

ないと思っています。それは、毎回素晴らしい演奏を聞かせてくれる出場者の皆さんが体現してくれている通りです。いつか皆さんの奏でる音楽をテレビや街角で聞けることを楽しみにしています。

最後になりますが、今後も障害者の自立と社会進出がより前進するよう取り組んで参りたいと思います。皆さまにおかれましては、今後益々のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



実行委員長より挨拶

NPO 法人日本バリアフリー協会
代表理事

か い や よ し ひ ろ
貝谷 嘉洋

多くの方々のおかげで15周年ゴールドコンサートを開催する事ができました。心より感謝申し上げます。

今回の皆さんの感想は、内容が濃かったという人が多いです。エントリーした出場者は国内6組、ベトナム、シンガポール、韓国から各1組でした。国内組は非常にハイレベルな戦いでした。また各国の珍しい楽器や、民族衣装は多くの人々の目をひきました。

また、ゲストのコラボレーションがとてよかったと評判です。

前回のグランプリ受賞者の太田将誉さんと佐藤翔さんのお2方に、特別ゲストの朝岡周さんを加えてのものです。曲はピアノとドラム、サクソによる「ルパン三世のテーマ 78」です。

来年の16回も国際色豊かなものとし、引き続き2020年東京オリンピック、パラリンピックを盛り上げていきたいと思っています。

それでは、今後も素晴らしいミュージシャン、ボランティア、観客の皆さんにお会いする事を楽しみにしています。

組織委員会

【名誉顧問】

エーバルド・クロー デンマーク筋ジストロフィー協会 会長

【顧問】

長谷川 岳 参議院議員

平松 一夫 関西学院大学 名誉教授

【理事】

今福 義明 アクセスジャパン 代表

奥山 俊博 東京大学先端科学技術研究センター 特任研究員

貝谷 嘉洋 NPO 法人日本バリアフリー協会 代表理事

金子 秀明 株式会社日本テレソフト 社長

小林麻美子 株式会社マグナ 代表取締役

小林 るつ子 玩具福祉学会 理事長

斎藤 省 有限会社さいとう工房 代表取締役

高木 真 財団法人日本チャリティ協会

高田 弘治 Crescent 経営研究所 代表

高橋 久

高橋 実 社会福祉法人視覚障害者支援総合センター
元理事長

高橋 陽子 公益社団法人日本フィランソロピー協会
理事長

竹中 ナミ 社会福祉法人プロップステーション 理事長

寺田 学 株式会社 CMS コミュニケーションズ
代表取締役社長

仲川 一昭 福祉の管弦楽団まごころ・ボランティア
オーケストラ「響（ゆら）」代表・指揮者

西野 弘 株式会社 NI インテリジェントイニシアティブ
取締役会長

松延 健児 株式会社エクサネット 代表取締役

野澤 勝 株式会社コヤマドライビングスクール
総務人事部長

Peter David Pedersen 株式会社イースクエア
共同創業者

馬渡 徹郎 NPO 法人音の羽根 理事長

安田 武晴 読売新聞

山下 桜 バイオニア株式会社

吉井 勇 株式会社ニューメディア
月刊ニューメディア 編集長

吉井 康雄 株式会社スポーツニッポン新聞社



審査員長より挨拶

音楽評論家・作詞家

ゆ かわ こ
湯川 れい子

日本でも障がい者施策において、ノーマライゼーション社会の実現を目指したいと言う貝谷嘉洋代表理事の発想から実現したゴールドコンサートは、早いもので第15回を無事に終了しました。

特筆すべきこととして、本年は韓国、シンガポール、ベトナムから各一組の出場者をお迎えし、日本からの6組と合わせて計9組のチャレンジャー達による、国際色豊かなパフォーマンスが楽しめたことが挙げられます。

「聞く」という字は、門の中に耳があるので、よく聞こえるようにして聞く訳ですが、「聴く」となると、耳の横に14もの心があります。たとえ1人でも、沢山の心を持って丁寧に聞く。あるいは実際に多勢で心を寄せ合って注意深く聞く、と解釈できるのではないのでしょうか。

ゴールドコンサートは、健常者の人達の「のど自慢」と違って、たとえどこかに障がいがあっても、自分の好きな音楽を生涯の職業として生きていけるかどうかの、狭く厳しい登龍門でもあります。

それだけに審査する側も慎重に、あらゆる可能性を考えながら聴かせていただいて採点し、最終的には合議の上で、何らかのプロ活動ができるのであれば、それを支援して行くことも視野に選ばせて頂いています。

今年も再チャレンジでコンテストに臨まれた方もあり、年ごとにレベルがアップして、コンサートとして聴いても聞き応えのあるパフォーマンスばかりでした。

ゲストには平昌パラリンピックの閉会式に出場した視覚障がい者と健常者混合5人組のベ・ヒガンバンドが韓国から来て下さいましたし、JAZZ、R&Bなど幅広いジャンルで人気のサキソフォニスト、朝岡周さんがうっとりするプレイを聴かせて下さいました。

また何回かゴールドコンサートにチャレンジ。グランプリを獲得したピアノと作曲の太田将誉さんと、同じくグランプリを受賞したドラムスの佐藤翔さんが、ゲストとして思いもかけない見事な二重奏を披露して下さいましたことも、大きな喜びでした。

このステージからは、決して派手ではないけれど、沢山のプロが巣立って下さっています。

どうぞ皆様のお力で、これからもこのコンサートがより大きく育って行きますように、ご支援のほど、心からお願い申し上げます、今年のご報告とさせていただきます。



審査員

本戦

湯川れい子 音楽評論家・作詞家
(審査員長)

吉岡 正晴 音楽評論家
(副審査員長)

阿部 恒世 WaWaWa 元編集長
工藤 由美 音楽ジャーナリスト
小久保 隆 環境音楽家
萩原 岳 ナレーター、宣伝販売促進コンサルタント
花村ひろ子 有限会社 エフ・エム・ジー 会長

地方大会 in 沖縄

貝谷 嘉洋	NPO 法人日本バリアフリー協会 代表理事
我如古 盛健	NPO 法人サポートセンターセントミ理事長
仲本 兼明	沖縄市副市長
識名 安信	ライオンズクラブ元ガバナー
前泊 寛道	高齢者福祉施設 SYM 代表
上与那原 寛和	パラリンピック陸上メダリスト

地方大会 in 大阪

仲川 一昭	福祉の管弦楽団まごころ・ボランティア (審査員長) オーケストラ「響(ゆら)」代表・指揮者
酒井 靖	一般財団法人たんぼの家 エグゼクティブ・ディレクター
山下 純一	10周年記念ゴールドコンサートグランドチャンピオン



協賛者よりメッセージ

国際ソロプチミスト川崎
会長

しまだ のりこ
島田 典子

15周年ゴールドコンサートのご成功誠にありがとうございます。

国際ソロプチミスト川崎は第1回から支援をまいりましたが、年ごとに演奏レベルが高まり驚きと感動とそして喜びを会員一同感じております。今回も素晴らしい演奏を聴かせていただきました。

代表の貝谷嘉洋様は難病を持たれた身で単身アメリカに留学され、世界の事情を視察された後に、障がいがあっても社会に貢献し、またプロとして活動させたいと始められたのがこのゴールドコンサートです。並々ならぬご配慮と活動が着実に身を結んでおりますことに改めて敬意を申し上げ感謝いたします。

ご出演の皆様は大変なご努力の上の演奏と思いますが、養われた精神的な強さと優しさが演奏の中に漂い聴く者の胸に響きます。誰もが持てる特技を生かして輝く人生を送られることを願って止みません。ご協力くださったボランティアの皆様にも御礼申し上げます。



協賛者よりメッセージ

日本信号株式会社
代表取締役社長

つかもと ひでひこ
塚本 英彦

15周年ゴールドコンサートのご成功おめでとうございます。

主催の日本バリアフリー協会様、ボランティアの皆様、関係者の皆様に心よりお祝い申し上げます。

年々演奏者様のパフォーマンスがエネルギッシュになっており、音楽にかける熱い想いがひしひしと伝わってまいりました。演奏者様のみならず、スタッフの方々のご尽力で会場一体となった素晴らしい時間を共有できたことに感謝しております。

今年は2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて芸術の側面から盛り上げていくため、海外からの演奏者様のご活躍が印象に残りました。

今後も、ゴールドコンサートが障がいのある方の自立促進と社会進出の拡大に向け、さらに発展されることを願うとともに、微力ながら当社も引き続きご協力させていただきたいと考えております。

協力者の皆様

■ 補助事業

公益財団法人 JKA

■ 後援

厚生労働省

文部科学省

東京都

千代田区

社会福祉法人 NHK 厚生文化事業団

社会福祉法人視覚障害者支援総合センター

全国自立生活センター協議会

全国特別支援教育推進連盟

社会福祉法人鉄道身障者福祉協会

一般社団法人日本筋ジストロフィー協会

公益社団法人日本フィランソロピー協会

■ 協賛<企業・団体>

有限会社 エフ・エム・ジー

公益財団法人オリックス宮内財団

関西学院大学

キッコーマン株式会社

グラクソ・スミスクライン株式会社

国際ソロプチミスト川崎

コニカミノルタジャパン株式会社

コバケンとその仲間たちオーケストラ

コムシス通産株式会社

株式会社コヤマドライビングスクール

株式会社 SANKO

大同生命社会貢献の会

東京西ロータリークラブ

日本イーライリリー株式会社

日本信号株式会社

株式会社日本テレソフト

ノーベルファーマ株式会社

パイオニア株式会社

パリミキ、メガネの三城

株式会社フォーシーズ

有限会社フジオート FUJICON

Meiji Seika ファルマ株式会社

明治安田生命保険相互会社

mont・bell

医療法人和楽会



グランプリ (日本信号賞)

ブルース オブ ホープ

口石和人 / 大阪【肢体】「Blues of Hope」

副賞：音楽活動支援金 30 万円、ハイレゾ対応密閉型 Bluetooth ヘッドホン、ピザラプresentsチケット 10 枚
(パイオニア株式会社) (株式会社フォーシーズ、以下同様)



楽曲賞 (フォーシーズ賞)

ユータ / 富山【視覚】「H30」

副賞：トライバック45、ピザラプresentsチケット 10枚
(mont・bell)



15周年特別賞

イ・ジウォン / 韓国【知的】「旌善アリラン・花村」

ハー・チュン / ベトナム【視覚】
クン グ ダン ダット ヌー ク
「Cung Dan Dat Nuoc」



歌唱・演奏賞 (東京西ロータリークラブ賞)

山本まりん / 宮城【発達、肢体】「みちのく」

副賞：ワイヤレススピーカー、ピザラプresentsチケット 10枚
(パイオニア株式会社)



観客賞 (関西学院大学賞)

山本まりん / 宮城【発達、肢体】「みちのく」

副賞：ピザラプresentsチケット 10枚

◇ネット投票結果

- 1位 ・ 口石和人 / 大阪【肢体】
ブルース オブ ホープ
「Blues of Hope」
- 2位 ・ 的場悟史 & 山川亜矢 / 熊本【肢体】
シーガル
「Seagull ～アルトサクソフォンとピアノのための～」
- 3位 ・ カズキ・ダン / シンガポール【視覚】
ソルジャーズ オブ ホープ
「Soldiers of Hope」



出場者



①カズキ・ダン / シンガポール【視覚】

ソルジャーズ オブ ホープ
「Soldiers of Hope」

②島袋弘 / 沖縄【視覚】「ステップ」

③口石和人 / 大阪【肢体】ブルース オブ ホープ
「Blues of Hope」

④ハー・チュン / ベトナム【視覚】

クン グ ダン ダット ヌー ク
「Cung Dan Dat Nuoc」

⑤Vaseux / 埼玉【精神】「junk love boutique」

⑥YŪTA / 富山【視覚】「H30」

⑦山本まりん / 宮城【発達、肢体】「みちのく」

⑧的場悟史 & 山川亜矢 / 熊本【肢体】
シーガル
「Seagull ～アルトサクソフォンとピアノのための～」

⑨イ・ジウォン / 韓国【知的】旌善アリラン・花村

■協力＜企業・団体＞

株式会社エイチ・アイ・エス
ユニバーサルツーリズムデスク

関西学院大学同窓会東京支部

江南障害者福祉館 Active Art

株式会社京進

車いすアドバイザーいっば

クレセント経営研究所

渋谷ズンチャカ!

一般社団法人障がい者自立推進機構
パラリンアート運営事務局

スポーツニッポン新聞社

NPO 法人 とっておきの音楽祭

日本オラクル株式会社

公益財団法人日本ケアフィット共育機構

NPO 法人日本バリアフリー政策研究所

バンローリング株式会社

株式会社フジテレビジョン

株式会社0段差

株式会社メディカルフォーラム

めびうすの WA

六本木ふるめん

■協賛＜個人＞

新居 倫子

市川 おさと

伊藤 毅志

大木 聖薫

加藤 進昌

加藤 喜昭

北原 恵美

公ちゃん

齋藤 加代子

高橋 正夫

出口 貴美子

永田 啓子

西川 将巳

坂内 智也

坂内 恵子

平松 一夫

福澤 英子

福澤 利夫

福島 敏子

村上 みな子

森 昭弘

山中 洋子

吉井 勇

吉崎 英雄

吉田 英治

他 匿名希望 9 名

※当法人の年間活動へ、ファイザー株式会社からご支援をいただいております。

グランプリ くちいしかずと 口石 和人

1. ゴールドコンサートの感想をお聞かせください。

まずは応募のきっかけから書かせて下さいね。
東京の友人から「口石さん、面白そうなコンテスト・イベントがあるよ。」



チャレンジしてみてもいいかな?」と情報を頂き、今年で50歳になるのですが生れて初めてコンテスト・イベントに応募させて頂きました。

関西の予選で様々なジャンルの方々が出演されて「あ、これは優勝は無理だな」と思っていたのですが、まさかの優勝で正直、びっくりしました（パンフレットにも書きましたが諦めて久々の友人とホルモンを食べに行き表彰式に大遅刻をするという前代未聞をやらかしました。すみません!）。

本戦の東京国際フォーラムでもレベルの高い、様々なジャンルの方々が出演されていて「これは異種格闘技だな」と思いました。

皆様、色々な障害を持ってても自分の信じている音楽、パフォーマンスに誇りをもって挑んでる姿に感銘を受けました。インターネット投票で1位になった時点で物凄く嬉しかったのに、ここでも、まさか自分が優勝するとは思わず嬉しさ、喜びよりもびっくりしたのが正直な感想です（帰りの新幹線の中でジワジワと感動がこみあげて泣きました）。

自分の信じている音楽が評価された事、大きな自信になりました。

改めて、審査員の方々、スタッフ、演者さん、支えてくれた仲間、嫁さん、アリガトウ御座いました。

2. 今後の展望や活動予定を教えてください。

今後の展望ですが、この優勝を糧に今まで躊躇していた事にも貪欲に挑戦していこう!と思ってます。パラリンピック等に何かの形で絡めれば、と思っています。

活動予定ですが、今の所は相変わらず色んな土地の酒場が多いですね。

予定をピックアップすると、



2/ 1（金）十三ファンダンゴ open19:00 start19:30
2/ 4（月）西成難波屋 start19:00 ¥投げ銭
2/10（日）十三クラブウォーター open17:30 start18:00
2/23（土）スタジオ 246 GABU ホール「塩と胡椒 Show Show!」
open13:30 start14:00 前売り¥3800 当日 ¥4500
w/ 吾妻光良トリオ、その他

宜しくお願い致します。その他、細々と色々な場所で唄ってますので詳しくはフェイスブックで「口石和人」「ブルースの果実」で検索お願い致します。

3. 最後に一言お願いします。

様々な障害を抱えてキツイ日々を送っていても自分が信じている「何か」に誇りを持って進む姿は美しいと思います。

自分の唄で恐縮ですが皆々様にグランプリ曲「希望のブルース」を!



楽曲賞

ユ
ー
タ
YOUTA

1. ゴールドコンサートの感想をお聞かせください。

今年を含め本戦には三回出場のを頂きましたが、毎度レベルの高いコンサートで、良い刺激になっています。

また、審査員の方々から貴重なコメントを頂き、今の自分を客観的に見つめ直し、以後の活動に活かせるのは魅力的です。ジャンルの垣根を越えたミュージシャンが集まるため、審査のほうは大変かもしれませんが、出場者にとっては見聞を広めるチャンスになるし、来場者があきないコンサートなのかなとも思います。

それと、インターネットによる生放送を通じて、幅広い層の方に観てもらえる可能性があるのは大きなメリットです。この素晴らしいコンサートがより多くの方に認知され、応募者・来場者・視聴者が更に増えていくことを心から願っています。

2. 今後の展望や活動予定を教えてください。

自身が作曲した音楽と、映像や物語とのコラボレーションに力を入れていきたいと考えています。今後はそうしたことに焦点を合わせたコンサートの開催や、インターネットでの音楽配信を積極的に行なっていく予定です。その中でチャンスが巡ってきたら、映画やドラマ、ゲームなどの音楽を手がけてみたいという思いがあります。

3. 最後に一言お願いします。

どんな形であれ、これから聴いた人の心に希望がわいてくる音楽を創り、発信し続けていきます。そして、音楽を通して、たくさんの方とつながっていければ嬉しいです。

機会があれば、またゴールドコンサートにもチャレンジしたいと思っています。
ありがとうございました。



歌唱・演奏賞、観客賞

やまもと

山本 まりん

1. ゴールドコンサートの感想をお聞かせください。

振り返るとエントリーの準備から本戦を迎えるまで、初めてのことが多くてんてこ舞いでした。

発達障害の私にとっては出場の為の書類作成や提出物の段取り等は複雑で困難でしたので、事務的な事は殆ど母にサポートして貰いました。

また、移動についても、駅の路線図の読み取り、慣れない乗り換えと辿り着くのは大変でしたし、母も歩行困難なので休み休み移動したりと、会場までのハードルが多かったです。まさに障害物競走! (笑)

しかしそれらを乗り越え会場に到着してからは、出場者の皆さんとの交流や、スタッフの方々の助けもあり本番では心置きなく自分らしい演奏が出来ました。

その結果思いがけず二つの賞を頂き、審査員の方々からの講評もとても心に響きました。その事が大きな自信にもなりましたし、これからの音楽活動の大きなターニングポイントになったと思います。

2. 今後の展望や活動予定を教えてください。

今回作曲とピアノで共演してもらった母と二人三脚で続けている演奏活動もいつの間にか10年以上。

周りのたくさんの人達のお陰で音楽が出来ているとつくづく実感する今こそ、自分と同じ様な困難を抱えて生きづらいついて感じている誰かの、何かのちからになればいいなと思います。

今後は積極的に多方面での音楽活動を増やして、当事者としての自分と私を育てつつ音楽を生業としてきた母のここまでの道のり、そして自立を目指す私のこれからを音楽と共に伝えていきたいです。

(自身のユニット Sonido del Viento <https://sonidel.jimdo.com/>)

3. 最後に一言お願いします。

障害の程度・種類・収入の有る無しに関わらず、総ての人の手の届く大会であって欲しいと願っています。

それが本当のボーダーレスな大会だと思いますし、自分の思いの丈を音楽で表現できる場であり、そしてそれを多くの人達に知ってもらう突破口としてこの大会がもっと広まればいいなと思います。





©大高英樹



15 周年特別賞

ハー・チューン

1. ゴールドコンサートの感想をお聞かせください。

今回のゴールドコンサートに参加でき、多数の障害者アーティストと交流できたことをとても嬉しく思います。この機会に異国の文化や音楽が体験できてとても勉強になりました。

また、初めて日本に行ったことで日本人と交流でき、日本社会や日本食などに触れて素晴らしい経験でした。

さらに、日越外交関係樹立45周年の2018年に日本で演奏でき、日本とベトナム間の友好関係の架け橋になれて本当に光栄です。

是非このゴールドコンサートが引き続き毎年開催されて、日本をはじめ、様々な国の障害者アーティストが演奏することで他の障害者アーティストに自信をつけてほしいと思います。そのことにより、日本のみならず様々な国の障害者たちはプラスエネルギーをもらえるのではないかと思います。宜しくお願い致します。

2. 今後の展望や活動予定を教えてください。

2019年に複数のアルバムを発表しようと思っています。また、ベトナムテレビのゲームショーへの参加や全国の障害者アーティストの芸能コンテストで審査員をする予定です。

その他には、現在、ベトナム全国で「渴望を目覚める」(ベトナム語: "Danh Thuc Khat Vong") ツアーショーを行なっているので、それ続け、モチベーションを与える指導者 (Inspirer、インスパイア) として活躍していきたいと思っています。

このツアーショーは2年間にわたり、全国の大学と高校の200箇所で行われており、とても有意義の活動だと思います。

これらの活動によって、私はベトナム芸能界の若いアーティストに影響を与えるアーティストになりたいと考えているので、日々努力をして自分の地位を構築していきたいです。

3. 最後に一言お願いします。

ハーチュンのスローガン: 「私は闇を通り抜くことが怖くないが、自分の心魂を闇が通り抜くことが怖いだけです。」



© AnzPhoto



15 周年特別賞

イ・ジウォン

1. ゴールドコンサートの感想をお聞かせください。

障がいを持つアーティストがステージに立つことは多くありません。

ゴールドコンサートは障がいを持つアーティストが世界中から集まり、彼らの才能を披露する素晴らしい国際的なステージです。

東京国際フォーラムの1500席もある客席がいっぱいになっているのを見て、すごいなという印象を受けました。

それぞれの出場者を応援し祝う観客と開催に携わっていた方々の優しさと配慮に感銘を受けました!

韓国でもこのようなステージが実現することを期待しています。

イ・ジウォンが韓国代表として参加できたことをとても誇りに思います。

そして15周年特別賞を受賞することができ、とても幸せです。

2. 今後の展望や活動予定を教えてください。

今年、15周年ゴールドコンサートに参加できて、本当に良かったと思っています。

2019年はイ・ジウォン初めてのソロ・コンサートとファースト・アルバム (KBS 公共放送とジョイントコンサート) に向けて、準備をしています。どんなステージにも困難と失敗があるかもしれませんが、でも、私は一生懸命、練習や準備をして、希望と勇気あふれるアーティストになります。

どうか、私を見守っててください。皆さんのことが大好きです。

3. 最後に一言お願いします。

チャンスがあれば、第16回ゴールドコンサートに参加したいと思います。

今年のゴールドコンサートは一人で演奏しましたが、私には、韓国民謡が得意な妹がいます。できれば、素晴らしいゴールドコンサートで妹と一緒に演奏したいと思っています。

そして、美しく伝統的な韓国民謡を皆さんに知ってもらいたいと思います。

ありがとうございました!



©大高英樹



© AnzPhoto



©大高英樹

カズキ・ダン

コンサート当日、私と息子のサムは早めに到着し、フォーラムには多くの屋台が出ていました。サイドドアから入場を試みましたが施錠されていて、会場があまりにも広く、どこから入っていいのかわからず迷ってしまいました。

幸いにもスタッフとボランティアの方が私達を見つけってくれました。私達のことを辛抱強く待っていてくれたことに感謝します。

予定していたサウンドチェック時刻に大幅に遅れましたが、ボランティアさんや技術スタッフの方々がご厚意で私のサウンドチェック時間を調整してくださいました。

本番が近づくとつれ、出場者の大きな熱意が伝わってきました。

私たち出場者は皆、心を込めて演奏し、観客から大きな拍手をいただきました。特に笛とピアノの母娘さんの楽曲が良かったです。

コンサート最後に自分がインターネット投票の賞をいただいたことを知り、驚きました。どんなコンペでも得るもの失うものがあるものです。

機会があれば、次のゴールドコンサートにも参加したいと思います。

その日までアリガトウゴザイマシタ!



© AnzPhoto



©大高英樹

しまぶくろ ひろし 島袋 弘

今回の大会も沖縄は台風で心を奪われ、音楽に集中を欠いたのですが、奇跡的にヘルパーの皆様の協力もあり、すべてのバリアーを乗り越え、最終目的の大きな舞台に立つことができました。多くの人々の気配を感じ、観客側から真剣な空気が舞台に注ぎ込めました。

終わった後の高揚感や充実感、そして出場者他 8 組の歌、演奏の素晴らしさに感銘をうけました。

県外で歌うことは初めてだったのですが、思ったよりは緊張は少なく恥ずかしくない演奏ができた気がします。

是非、これからも未来永劫、ゴールドコンサートを続けて欲しいと願っています。

障がいを持つ音楽を志す人々の目標としてあり続けることを願っています。



© AnzPhoto



©川津貴信

ヴァズ Vaseux

私にとって今回の出演は、国際フォーラムという場でライブできるのを純粋に大いに楽しむ事が出来ました。

しかしゴールドコンサートの趣旨からは「楽しかった」だけでは外れてしまうので、私の持つ「目に見えない障害」について、感じ

ている事を書きます。一言で言いますと、「双極性障害」というものは、ゲートとカフカを心に住まわせているようなものです。あるときはゲートが顔を出し溢れんばかりの光を愛し、あるときはカフカが顔を出し闇よりも深く絶望します。何時どちらが顔を出すのかわからぬ状況で日々を過ごす事に、困難を感じる事が多々あります。浮き沈みの激しい気分屋として忌み嫌われることも少なくありません。

こと精神障害に対する風当たりは非常に強い様に思われます。障害の有無に関わらず、他者を低く視ることのないよう意識づける、考える良い一つのきっかけになるであろうゴールドコンサートの取り組みが、広く浸透していくよう願います。



© AnzPhoto

ベ・ヒガンバンド



©大高英樹



© AnzPhoto



©大高英樹

 おおた まさたか
 太田 将誉

今回は、第12回、第13回、第14回、そして第15回のゲスト出演と4度目のステージとなりました。

身に余る素晴らしい機会を頂きましたことを心から感謝申し上げます。

音楽史に残る著名な音楽家たちの中にも障害者は存在したと聞き及びます。生きずらかったであろう日々の中で、彼らは常に自らの創り出す音楽を楽しみ、オリジナル曲を地球の財産として残してくれました。

いまだかつて聴いたことのない音、その人しか奏でられない世界でたったひとつの音、これこそが最も尊い地球シンフォニーなのだと、私共は捉えています。

その宝石のような音の煌めきを散りばめたゴールドコンサートのステージは、人々の共感と感動を呼ばないはずはありません。

【ハンディを持つ人は、障害者というよりも、人生に挑戦している勇者である。

不自由な姿であろうとも絶対に幸福になれることを、人類に教えようと誓った教師である。】

この恩師の言葉を胸に、生涯音楽を楽しみ感動のオリジナルを今世紀の地球に残していくことを誓います、ゴールドコンサートの仲間達と共に。

特別ゲスト、ゲスト、司会

本戦

- 特別ゲスト
朝岡 周

- ゲスト
ベ・ヒガンバンド（平昌パラリンピック閉会式出演者）
太田 将誉（第14回ゴールドコンサートグランプリ）
佐藤 翔（第14回ゴールドコンサートグランプリ）

- 司会
村松 加王里
葛飾ふとめ・ぎよろめ

地方大会 in 沖縄

- ゲスト
OFMS（オーティスと仲間たち）
- 司会
幸喜 ひろみ
- ご挨拶
桑江 朝千夫（沖縄市長）

地方大会 in 大阪

- ゲスト
山下 純一（10周年ゴールドコンサートグランドチャンピオン）
- 司会
斎藤 日登美
吉井 康雄

ゲストよりメッセージ

15th



©川津貴信

さとう かける 佐藤 翔

15周年ゴールドコンサートに出演させていただきありがとうございました。ゲストという今までとは違う感覚で国際フォーラムの楽屋に入りましたがそれでもやはりこの大舞台上で演奏できるという興奮と緊張感は大きくプレッシャーもありました。その中で演奏させていただいた事はとても幸せでまたひとつ大きな経験でした。

そして前回グランプリの太田将誉さんと朝

岡周さんとのコラボレーションは練習から楽しくて仕方ありませんでした。

太田さんとは出番直前まで練習を重ね本番に挑みました。

本番では朝岡さんのリードで安心して演奏できたのでとても楽しかったです。

ピアノ サックス ドラムのコラボレーションはとてもかっこよくできたと思います。

またゴールドコンサートに出たいと思いました。

今度は歌に挑戦しようかな。

僕は音楽が大好きです。

そしてみんなも音楽で笑顔になってもらいたい。それが僕の夢です。

最後にサポートしてくださった皆様に感謝致します。ありがとうございました。



©大高英樹

ボランティアよりメッセージ



たかの のりえ 高野 典恵

私のゴールドコンサートとの出会いは、5年前パソコンで検索をしていた際に、偶然ゴールドコンサートのホームページが現れて…のことでした。特別支援学校で音楽を担当していた私にとって、まさに求めるような出会いに、即ボランティアを申し込みました。

今回私は、ベトナムから来られたハーチューンさんのお

世話係をさせていただきました。ダンバウという弦1本の民族楽器で、演奏前の準備では一音一音にとことんこだわり、音楽への強い思いを感じました。そしてその素晴らしい演奏を間近で聴くことが出来て、感動しました。音楽には、障害も国境もない、言葉が分からなくても心が通じ合える喜びを感じることができました。

他の出場者の方々の会場から聞こえてくる演奏も皆素晴らしい、出場者の方々がプロとなって活躍する姿が楽しみです。

音楽は、誰にとっても人生を潤し、心を豊かにしてくれます。ゴールドコンサートがもっと多くの人々に周知され、ハンディキャップをものともせず音楽家を目指す方が更に増えていくことを願って、これからもゴールドコンサートを応援して行きたいと思います。

■ 制作協力

アートディレクション：一般社団法人チャレンジド・クリエイティブラボ
印刷：協友印刷株式会社

社会福祉法人 共生福祉会 萩の郷福祉工場

舞台製作：中村 公一（株式会社クリエイティブ・アート・シンク）

舞台進行：渡邊 武晴（株式会社テイクプロシード）

進行舞監：牧口 宏司（株式会社テイクプロシード）

舞台監督：株式会社ヘッドロック

音 響：株式会社トレジャーアイランドコーポレーション

照 明：株式会社クリエイティブ・アート・シンク

映 像：アイザック株式会社

株式会社シネ・フォーカス

株式会社トオル・スタジオ

文字通訳：PC 字幕 [Flex]

手話通訳：一般財団法人

トライアングル金山記念聴覚障害児教育財団

（旧 聴覚障害児と共に歩む会・トライアングル）

写真撮影：AnzPhoto

大高 英樹

川津 貴信

ホームページ制作：株式会社 CMS コミュニケーションズ
ナレーション収録：株式会社 USEN

■ 感謝状贈呈（ご登壇いただき、実行委員長が贈呈）

大同生命保険株式会社 代表取締役社長 工藤 稔

ノーベルファーマ株式会社 代表取締役社長 塩村 仁

■ 受賞者へのプレゼンター

清水 一巳 日本信号株式会社 経営管理本部 副本部長

恩田 克己 株式会社フォーシーズ マーケティング本部 執行役員

田沼 千秋 東京西ロータリークラブ 2018 年～2019 年度会長

宮田 由紀夫 関西学院大学 副学長

大久保 和之 株式会社コヤマドライブングスクール 専務取締役

■ 出場者への花束贈呈

国際ソロプチミスト川崎 会員 12 名

■ 当日取材マスメディア

株式会社時事通信社

スポーツニッポン新聞社



しまかわ ふみたけ

嶋川 史剛

私が「ゴールドコンサート」を知ったのは、10 年ほど前のボランティアサイトでした。そこで「ゴールドコンサート」の内容に惹かれ今に至っています。

当初はスタッフとして、今は実行委員として 11 回も携わってきました。すべてコンサートに参加されるミュージシャンと関わりあいが深い舞台裏のスタッフとしてです。この間、感じることは、年々パフォーマンスが上がってきていることで、熱い思いが非常に伝わってきます。今回は 15 周年ということ、また 2020 年の東京オリンピック・パラリンピックを見据えた国際色も豊かな素晴らしい大会になりました。

今後は、出演者のみならず、スタッフ方々とも協力し合い、「ゴールドコンサート」から「バリアフリー」の認識が高まることへ協力していければと思います。

毎年、素敵な演奏に感謝!

第16回ゴールドコンサート 実行委員・ボランティア募集について

「第 16 回ゴールドコンサート」(2019 年 10 月 14 日(月・祝) / 東京国際フォーラム ホール C) の運営を有志で手伝いしていただける方を探しています。昨年の 15 周年ゴールドコンサートでは、学生から社会人の方まで約 200 名の方にご参加いただきました。

●実行委員(随時募集)

コンサートの事前準備から参加いただける方。企画、告知宣伝、当日運営などの主導的役割を務めていただきます。

●ボランティア(2019 年夏頃募集開始予定)

コンサートの運営を有志で手伝いいただける方。事前準備、事前説明会、当日運営にご参加いただきます。

詳細は下記までお問合せください。

NPO 法人日本バリアフリー協会

TEL : 03-5215-1485 / FAX : 03-5215-1735

E-mail : info@npojba.org / URL : <http://www.npojba.org>

運営ボランティア

■本戦

<企業>

株式会社コヤマドライビングスクール
J.P. モルガン
大同生命保険株式会社
東京国際大学
日本オラル株式会社
公益財団法人日本ケアフィット共育機構
(TASKAL)
ノーベルファーマ株式会社
明治安田生命保険相互会社

<個人>

平田 征一郎 伊藤 雅史
赤間 美歩 高野 典恵
豊島 弘一郎 吉村 翔
松田 広平 鈴木 夏未
仲林 孝 坂巻 麗子
金坂 益宏 杉田 ほたか
木村 礼子 金澤 海斗
湯澤 梢 菅野 るり江
佐古 脩 戸田 春佳

■地方大会 in 大阪

井上 亜須佳
関 利雄
高田 弘治
高田 大
長井 勘治
中村 辰男
廣田 良平
堀越 美江
松崎 帆南
吉井 雪絵
大同生命保険株式会社の有志
希望者のみ掲載させていただきました。

組織委員・実行委員よりメッセージ 15th



た か だ こう じ
高田 弘治

障がい者と接する機会が殆ど無い人生を送ってきた私が、【障がい者も一員として社会に貢献】と言うビジョンを掲げる日本バリアフリー協会代表理事を務める貝谷嘉洋氏と出会ったのは、2014年12月のクリスマスパーティーでした。その後、彼の魅力に取りつかれた私は、日本バリアフリー協会が主催する障がいを持つ音楽家に活動拡充のきっかけを提供し、適切な配慮があれば障がい者が能力を発揮できることを一般の方々にも理解してもらう事を目的にしたゴールドコンサートと名付けた、障がい者が競う音楽コンテストに入り込んで行きました。

ボランティアとして初参加した2015年に開催された第12回ゴールドコンサートに於いて、学生時代から音楽が好きでカオシレーター（キーボードではなくタッチパッドが備わっており、その上で指を滑らせることによって、音階と音色のパラメータをコントロールして演奏するシンセサイザー）との出会いにより演奏が可能になったと言う脳性麻痺が原因で肢体が不自由なシンセサイザー演奏者 DJ Yuta がパートナーのギタリストと共に不自由な身体を必死でコントロールしながら奏でる音楽に、身体が震えました。目を閉じて聞いているとそこには、障がいと言うハンディをサポートする工学的技術力と本人の意思が育てた身体的技術力によって演奏される感動的な音楽が存在するのです。この時以来、ゴールドコンサートを主催する日本バリアフリー協会の実行委員会に毎回参加するようになり、今回は組織委員として、15周年を迎えたゴールドコンサートをサポートしましたので、ここに報告させていただきます。

今年のゴールドコンサートは、15周年と言う節目の大会でもあり、日本を含むアジア4か国（韓国、ベトナム、シンガポール）から障がいと言うハンディを全く感じさせない、レベルの高い、音楽アーティストが様々な分野から参加してくれました。グランプリは大接戦の末、車椅子で渋い Blues of Hope を切々と歌った、ホルモンが大好きな口石和人氏が獲得しました。加えて、会場を更に盛り上げてくれたのは、素晴らしいパフォーマンスを繰り広げてくれたゲストの皆さんでした。まず登場したのは、韓国から訪日した平昌パラリンピック閉会式出演者ベ・ヒガンバンドの歌唱力が光る演奏、とっておきは、昨年のグランプリ受賞者太田将誉氏と高校1年生の佐藤翔君がサックス奏者朝岡周氏と3人で演奏したルパン三世のテーマ曲でした。限られた短い時間のリハーサルにもかかわらず、このスペシャルコラボは、知的／発達、視覚障がいと言うバリアを全く感じさせない、適切な配慮があれば障がい者が能力を発揮できることを一般の方々にも理解してもらえた感無量の一瞬でした。

「人生」とは人が生きると書きますが、全ての人は何らかのハンディを持っている一方で、素晴らしい能力もいっぱい持って生きています。我々は、障がいと言うハンディを持ち、我々以上の様々なバリアと毎日直面している障がいを持つ人達と、一緒に仕事をして、お互い謙虚に学びあって、楽しく遊ぶ、そんな生き方をしたいと思います。

実行委員

【実行委員長】

貝谷 嘉洋
(NPO 法人
日本バリアフリー協会
代表理事)

【委員】

安藤 貴子
伊藤 智子
植田 誠
大木 聖薫

大山 絢子
織田 友理子
川越 卓斗
川崎 布美子
北川 知彦
小酒 真由子
小西 明宏
斎藤 日登美
嶋川 史剛
下村 大介
鈴木 雅弘
須藤 貴士

関口 京子
関本 友紀
相馬 優一郎
十川 奈美子
高野 康子
田中 裕美
寺田 雅美
中根 克
中村 公一
中村 辰男
西口 久美子
丹羽 真規

布川 清彦
韓 星民
半田 朋美
福島 浩太
福島 敏子
藤田 恭輔
藤田 拓哉
棒谷 愛子
堀 隆三
堀越 美江
松繁 卓哉
三田 隆広

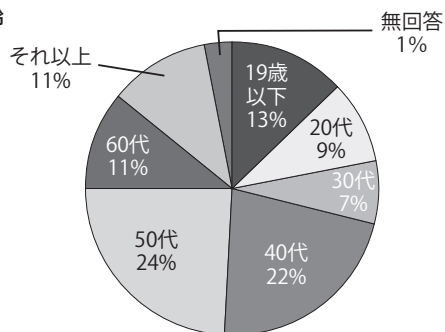
宮下 あけみ
明神 まりあ
村田 奈奈
村松 加王里
矢嶋 志穂
山崎 等
山本 真也
脇坂 夏希
渡邊 武晴

■ 事務局

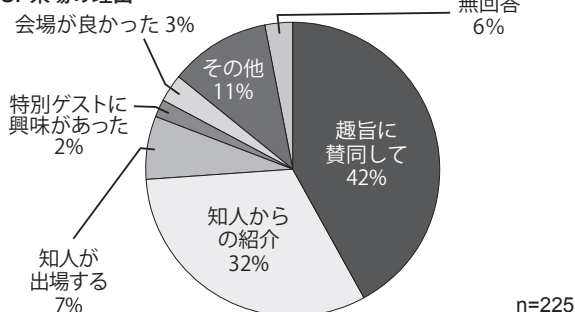
後藤 エリカ
諏訪 裕子
高橋 純代
日比野 悟知
山口 香菜

主催：NPO 法人
日本バリアフリー協会

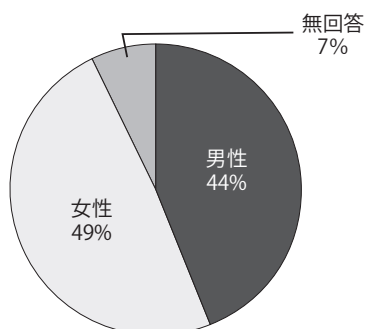
1. 年齢



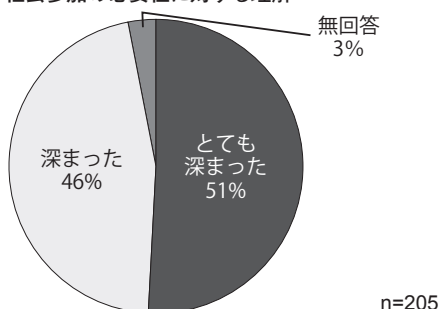
6. 来場の理由



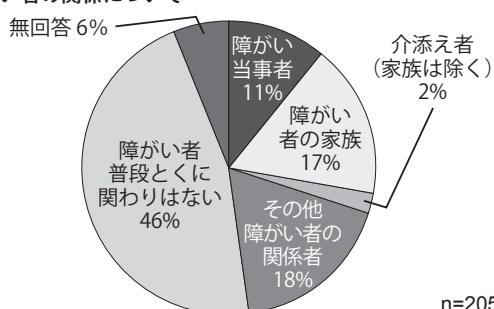
2. 性別



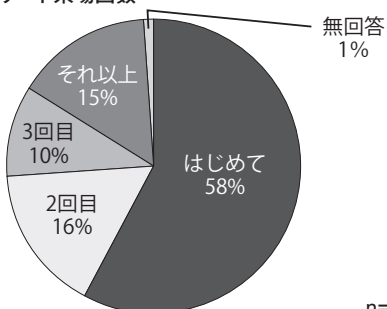
7. 障がい者の社会参加の必要性に対する理解



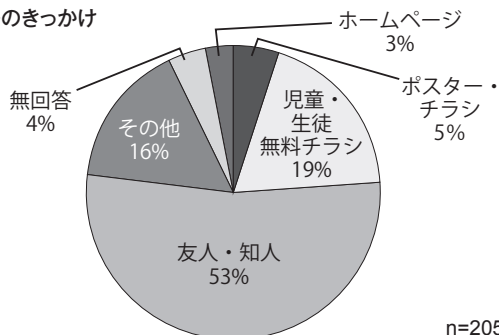
3. 障がい者の関係について



4. ゴールドコンサート来場回数



5. 来場のきっかけ

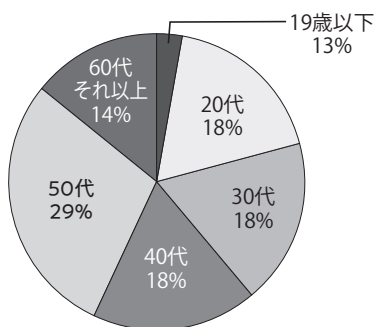


ご意見、ご感想

- ・年々、音楽レベルが上がっていて楽しませて頂きました。
- ・障害がある事が天才の窓口だったと知りました。孫にこの道を伝えたいと思います。
- ・毎回、勇気と感動を有難うございます。
- ・初めて来場しましたが、レベルの高さに驚きました。皆さんが色々挑戦されていることに私もパワーをもらいました。スタッフの方々の素晴らしいサポート力も感じました。
- ・とてもレベルの高いコンサートでした。若い方も沢山参加して欲しいです。
- ・はじめて親子で参加しました。思った以上に素晴らしく、感動しました。出演者から生きる希望をもらいました。ペ・ヒガンバンドの歌声に涙がとまらなく、心にひびきました。
- ・司会の葛飾ふとめ、ぎよめさんがとても細やかな気配りをされていて感激しました。
- ・このような会の中々ないと思いますが、一人一人音楽を通して、力強く前に進んでいるパワーをもらいました。
- ・障がい者と障がいをもってない人という区切りがなく、当たり前のように人がそこにいるような世界になるといいなと思います。
- ・紹介がないと障がいがあるとわからないステージでした!ここに来るまでに皆さん色々なことを乗り越えてきているんだなと感じました。スタッフの皆さんも丁寧に気持ち良かったです!
- ・客席に向けて照明を当てられた時は眩しくて辛かった。音量が自分にとっては大きすぎ、耳が痛くなった。他の方は大丈夫だったのでしょうか?
- ・客席に向けられたスポットがまぶしかった。毎年、名古屋から来るこの日を楽しみにしています。ゲスト3組のコラボレーションが素晴らしかった。
- ・視覚障害者への情報保障 (点字プログラム) がほしい、チケット申込時にあれば、事前準備ができるのかなと思いました。
- ・長すぎる。もっと短い方がよい。
- ・どの演奏もすばらしく、投票に困りました。
- ・ゲスト3名のコラボが素晴らしかった。

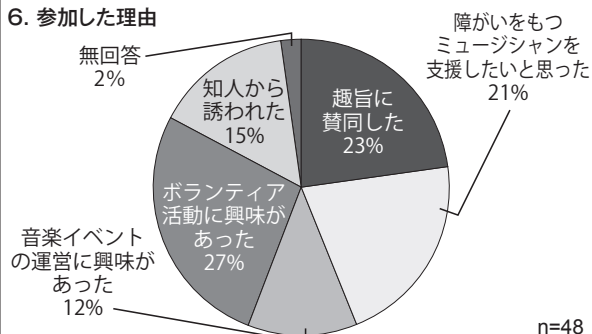
ボランティアアンケート結果・収支決算書

1. 年齢



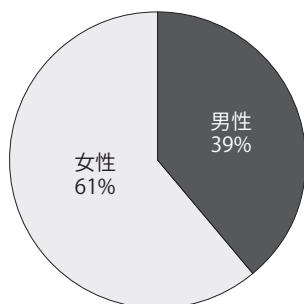
n=28

6. 参加した理由



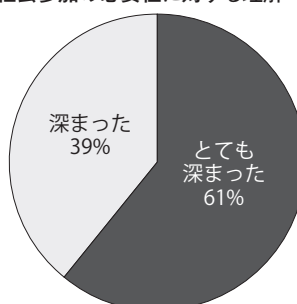
n=48

2. 性別



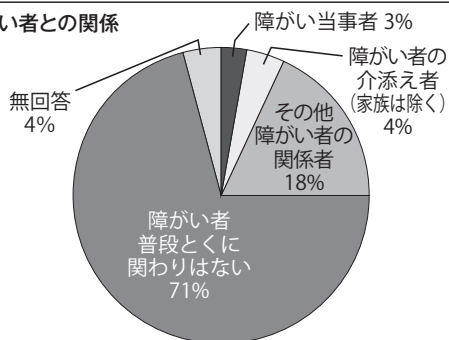
n=28

7. 障がい者の社会参加の必要性に対する理解



n=28

3. 障がい者との関係

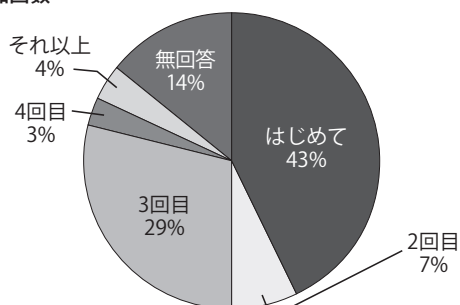


n=28

ご意見、ご感想

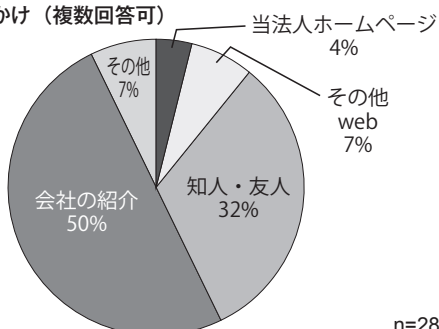
- ・チーフの方が、正確で丁寧な説明、対応ですばらしいと思いました。
- ・初めてのボランティアでしたが、皆さん、とても温かく、とても楽しい1日でした。
- ・楽しく有意義な時間をありがとうございました!来年も宜しくお願いします。
- ・拘束時間が長い割に仕事量は少なかった。午後集合でも十分行える仕事だと思う。
- ・役割ごとのタイムスケジュールを事前に周知しておくことで、集合時間を遅らせてもいいと思った。
- ・待ち時間が長かったのですが、色々な人とお話しできて楽しかったです。ありがとうございました!

4. 参加回数



n=28

5. 参加のきっかけ (複数回答可)



n=28

収支決算書

収入の部

団体助成金	¥6,307,000
企業協賛金	¥4,570,000
個人協賛金	¥845,000
チケット売上	¥881,000
昨年繰り越し	¥439,465
合計	¥13,042,465

支出の部

会場賃借料	¥2,901,019
舞台制作費	¥2,472,286
旅費交通費	¥1,241,797
通信運搬費	¥196,647
印刷費	¥848,966
事務用品費	¥378,805
チケット手数料	¥23,405
事務人件費	¥3,700,000
映像制作費	¥942,000
インターネット生放送	¥194,400
保険料	¥15,645
著作権料	¥100,327
合計	¥13,015,297
収支差額	¥27,168

GC グランドフェスティバル 2018 開催報告

日 時：2018年11月10日（土）

会 場：新木場 STUDIO COAST（東京都江東区新木場2-2-10）

チケット：スタンディング・車いす席 4,000 円（税込）

主 催：GC グランドフェスティバル実行委員会 /NPO 法人日本バリアフリー協会

当日観客動員数：887 名

本事業の目的は、「同じステージで。」というテーマのもと、障がい者がそうでない人々と同じように職業を得て、地域で自立して生活できるノーマライゼーション社会を目指すことです。

障がい者が主体となり企画運営を行い、必要な業務をできる限り障がい者に委託・発注して就労を実現しています。

出演者：

電撃ネットワーク

矢井田瞳

Analogfish セカイイチ

Lucie,Too Emerald

Ryu Matsuyama

電撃ネットワーク (オープニングアクト)



©AnzPhoto

Lucie,Too



©田中桃々莉・大西基

Analogfish



©矢崎義人・藤丸香織

矢井田瞳



©田中桃々莉・藤丸香織

セカイイチ



©矢崎義人・田中桃々莉

Emerald



©田中桃々莉・大西基

Ryu Matsuyama



©大西基・藤丸香織

会場内のブースでは、障がい者の就労に関する企業・団体による商品・サービスの提供を通して、より身近に感じることで、障がい者の就労についてその理解を深めてもらうことを目的に実施しました。

出展者：

一般社団法人 AHO（ショコラボ）	：チョコレート菓子・焼き菓子
一般社団法人 ありがとうショップ	：ロゴ入りコーヒー他
社会福祉法人 いたるセンター あけぼの作業所	：カレー缶詰
社会福祉法人 はる（パイ焼き茶房）	：焼き菓子
クラフト工房 LaMano	：染物雑貨
株式会社 マジェルカ	：アクセサリ・小物等雑貨
美雨	：タロット占い
JBA ブース	：オフィシャルTシャツ
アーティストブース	：アーティストグッズ



©AnzPhoto

GC グランドフェスティバル 2018 協力者の皆様

●後援

厚生労働省、東京都、江東区、TOKYO FM、一般財団法人国際ユニヴァーサルデザイン協議会、一般社団法人コンサートプロモーターズ協会、一般社団法人全国肢体不自由児者父母の会連合会、社会福祉法人全国社会福祉協議会、全国自立生活センター協議会、一般社団法人ゼンコロ、一般社団法人日本筋ジストロフィー協会、NPO 法人日本障害者協議会、日本障害フォーラム、認定 NPO 法人日本セルフセンター

●特別協賛

日本郵政グループ

●協賛

株式会社 N T T データ、沖電気工業株式会社、株式会社コヤマドライビングスクール、大同生命保険株式会社、株式会社東北新社、日本電信電話株式会社、株式会社フォーシーズ、株式会社フロンティアインターナショナル、株式会社メディカルフォーラム、ユアサ M&B 株式会社、医療法人和楽会

●協力

株式会社アハバ クリエイティヴ パーティー、一般社団法人ありがとうショップ、有限会社ヴィンテージロック、Emerald、ケー・エム貿易株式会社、株式会社 shift music、セカイイチ、一般社団法人ソーシャルスポーツマネジメント、一般社団法人チャレンジド・クリエイティブラボ、DISK GARAGE、株式会社 THISTIME、日本工学院八王子専門学校、ノーベルファーマ株式会社、株式会社ポニーキャニオンアーティストス

●GC 応援サポーター

小林章人

実行委員

●委員長

貝谷嘉洋
(NPO 法人日本バリアフリー協会 代表理事)

●委員

竹中ナミ (ナミねえ)
(社会福祉法人プロップ・ステーション 理事長)
田原総一郎 (ジャーナリスト・評論家)
野田聖子 (衆議院議員)
坂東眞理子 (昭和女子大学 理事長・総長)
藤井克徳 (日本障害フォーラム副代表)
湯川れい子 (音楽評論家・作詞家)

●映像撮影

株式会社トオル・スタジオ

●写真撮影

AnzPhoto

●マスメディアによる GC グランドフェスティバルの 告知・放送・掲載

■ラジオ

TOKYO FM

■新聞

朝日新聞
スポーツニッポン
日刊スポーツ

■Web

スポニチアネックス
日刊スポーツ



GC GF2018 当日パンフレット表



GC GF2018 当日パンフレット裏



日本最大級のバリアフリー ストリート音楽祭

19th とっておきの
音楽祭
VERY SPECIAL
MUSIC FESTIVAL

2019年 6月 2日 日

🎵 ストリート演奏 午前10時30分～午後5時30分 (予定)

🎵 フィナーレ 午後 5時30分～午後7時 (予定)

会場/宮城県仙台市中心部

市民広場（フィナーレ会場にも使用）、定禅寺通り、勾当台公園、一番町四丁目商店街
ぶらんどーむ一番町商店街、サンモール一番町商店街、クリスロード商店街
せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア、仙台駅前など（予定）



主催：NPO 法人とっておきの音楽祭
運営：とっておきの音楽祭実行委員会 SENDAI

〒980-0014 仙台市青葉区本町 2-9-3-6 F
tel/fax 022-265-0980
info@totteokino-ongakusai.jp
<http://totteokino-ongakusai.jp>

とっておきの音楽祭は、障害のある人もない人も一緒に音楽を楽しみ、音楽のチカラで、「心のバリアフリー」を目指す音楽祭です。2001年に仙台で始まった、とっておきの音楽祭は、これまで20ヶ所で開催され全国に広がっています。NPO法人とっておきの音楽祭/とっておきの音楽祭実行委員会SENDAIは、「音楽のチカラで心のバリアフリー」を目指して全国各地で開催されることを願っています。



競輪は、みんなの夢を応援します。



競輪が社会のお役にたてること



機械・IT技術による
安全・安心な社会の実現



環境にやさしい社会づくり



中小企業への技術支援



地域産業の振興



若手研究者への支援



障がい者スポーツへの支援



自転車競技大会への支援



検診車の配備



子どもの体験学習支援



災害対策の支援





#安全と笑顔を守るテクノロジー

#NIPPON SIGNAL



暮らしの中で自然とあふれる笑顔——

私たち日本信号は

安全と信頼のテクノロジーで、大切な笑顔を守り続けていきます。

日本信号株式会社

〒100-6513 東京都千代田区丸の内 1-5-1 新丸の内ビルディング 13 階

日本信号

検索 

PIZZA-LA[®] JAPAN STANDARD

ピザーラのおいしさのヒミツは、素材と手間。
厳選された安心素材を使い、手間を惜しまずかけた
おいしい手作り本格ピザ『ピザーラメイド』を
お届けしています。



ITALIANA
イタリアーナ



お客様宅へ配達する店舗をご案内致します。

ピザーラ 公式サイト

www.pizza-la.co.jp

お客様相談室 ※この番号は注文の受付を致していません。



0120・53・1217 (受付時間10:00~20:00)

当社では、お客様の個人情報を商品のお届け、ご連絡、サービス情報のご案内、サービス改善のための調査以外の目的で使用することはありません。詳しくはピザーラ公式サイトにてご確認ください。

関西学院 ミッションステートメント

関西学院は、キリスト教主義に基づく「学びと探究の共同体」として、
ここに集うすべての者が生涯をかけて取り組む人生の目標を見出せるよう導き、
思いやりと高潔さをもって社会を変革することにより、
スクールモットー“Mastery for Service”を体現する、
創造的かつ有能な世界市民を育むことを使命とします。

スクールモットー

関西学院のスクールモットー“Mastery for Service”は、
「奉仕のための練達」と訳され、隣人・社会・世界に仕えるため、
自らを鍛えるという関学人のあり方を示しています。



西宮上ヶ原キャンパス 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155
(神学部・文学部・社会学部・法学部・経済学部・商学部・人間福祉学部・国際学部・高等部、中学部)

西宮聖和キャンパス 兵庫県西宮市岡田山7-54
(教育学部、聖和短期大学、関西学院幼稚園)

宝塚キャンパス 兵庫県宝塚市武庫川町6-27
(初等部)

大阪梅田キャンパス
大阪府大阪市北区茶屋町19-19 アプローズタワー10階・14階

東京丸の内キャンパス
東京都千代田区丸の内1-7-12 サビアタワー10階

神戸三田キャンパス 兵庫県三田市学園2-1
(総合政策学部・理工学部)

千里国際キャンパス
大阪府箕面市小野原西4-4-16
(千里国際中等部、高等部、
大阪インターナショナルスクール)

関学 検索

www.kwansei.ac.jp



関西学院大学
KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY

きゅうてんじゅつき
～九転十起～
最後まで決して
あきらめない

アーチェリーコンパウンド
永野美穂（大同生命所属）

大同生命は障がい者スポーツを応援しています

大同生命は「全国障害者スポーツ大会」に、前身である全国知的障害者スポーツ大会（ゆうあいピック）の第1回東京大会（平成4年）より四半世紀にわたり特別協賛しています



第17回全国障害者スポーツ大会「愛顔つなぐえひめ大会」（平成29年10月開催）の様子

日本障がい者スポーツ協会（JPSA）オフィシャルパートナー
日本身体障害者アーチェリー連盟（JPAF）オフィシャルパートナー

DAIDO 大同生命保険株式会社

本社（東京）〒103-6031 東京都中央区日本橋2丁目7番1号 電話（03）3272-6777 （大阪）〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1丁目2番1号 電話（06）6447-6111 <https://www.daido-life.co.jp>

東京西ロータリークラブ

東京西ロータリークラブは、日本バリアフリー協会 ゴールドコンサートを支援しています



ロータリークラブとは?(国際ロータリー)

事業家および専門職のリーダーによる世界規模の組織です。地域社会のリーダーが集まり、社会的、国際的奉仕活動を行い、互いの親睦を深め、世界平和に貢献している団体です。

東京西ロータリークラブは?

国際ロータリー第2750地区に所属し、1955年に創立以来、63年の歴史と伝統を重ねて、都内でも有数のロータリークラブです。

会員の特徴

96歳の最高齢から、35歳の最年少まで、幅広い世代の会員178名。職業は、様々な業種の企業経営者、医師、歯科医師、法曹界、芸術家、税務関係、教育、福祉、コンサルタントなど、大変幅広い業種に広がっています。

活動の例

会員は、「例会出席」で卓話を聞く。障害者運動会支援やカンボジア小学校支援などの「奉仕」。クリスマス家族会などの「親睦」。ゴルフや歌舞伎などの「同好会」の活動を通じて、交流を深め、社会的・国際的貢献を行っています。また会員夫人の活動も活発で、「見学会」や「コーラス」も行われています。

東京西ロータリークラブ

●事務局:〒105-0001 港区虎ノ門2-10-4 (ホテルオークラ東京内)
TEL.03-3583-6161 FAX.03-3583-2199
E-mail:info@westrotary.gr.jp URL: <http://www.westrotary.gr.jp>
公式 Facebook <https://www.facebook.com/westrotary/?fref=ts>

闘うあなたを、
独りにしない。



…あなたが笑顔になる、その日のために。

Nobelpharma
ノーベルファーマ株式会社

〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町12-10 共同ビル(堀留) TEL.03-5651-1160 FAX.03-5651-1222
E-mail:info@nobelpharma.co.jp <http://www.nobelpharma.co.jp>



明日をもっとすこやかに

meiji

Meiji Seika ファルマ株式会社

作成：2013.04



SOROPTIMIST

Best for Women

国際ソロプチミスト川崎

女性による女性と女兒のための支援組織



国際ソロプチミストアメリカ 第32回 日本東リジョン大会

The New Otani

国際ソロプチミスト川崎は女性による国際的ボランティア団体です。

国際ソロプチミストは国連の経済社会理事会の協議資格を持つ NGO です。

志をもって学ぶ女性と女兒のキャリアアップを支援します。

奨学金と支援等のお問い合わせはホームページより <http://si-kawasaki.net>

ゆうき だ うんてん めんきよ **勇気を出して運転免許にチャレンジしてみませんか？** くるま うんてん せかい きゅう ひろ **車の運転ができると、世界が急に広がります。**



わたし れんしゅう めんきよ と ほうじん にほん きょうかいだいひょう かいや よしひろ
私もコヤマドライビングスクールで練習して、免許を取りました。 NPO法人日本バリアフリー協会代表 貝谷 嘉洋

わたし きん て うんてん あつか
私は筋ジストロフィーですが、手だけで運転するジョイスティックなら扱えます。
 せんようしゃ も こ う い きょうしゅうじょ み ころよ
専用車の持ち込みを受け入れてくれる教習所がなかなか見つからなかったとき、快く
受け入れてくれたのがコヤマドライビングスクールでした。
 いんすトラクターの皆さんがとても熱心に指導してくれたおかげで、みごと免許を取得！
 いま たの す
今はとても楽しいカーライフを過ごしています。
 ゆうき だ うんてんめんきよ あたら せかい ま
勇気を出して運転免許にチャレンジしたら、きっと新しい世界が待っていますよ。



ちょうかく しょう も かた **●聴覚に障がいをお持ちの方**



ふつうしゃ にりんしゃ
普通車・二輪車など、
 きのうきょうしゅう せんもん
技能教習は専門スタッフ
が手話や筆談で行います。
 がつかきょうしゅう しゅわ
もちろん学科教習も、手話
 こべつ
による個別クラスなので
 あんしん じやこう
安心して受講できます。



がつかきょうしゅう み えいさう
学科教習で見る映像は
すべて字幕入り。理解
しにくい用語を集めた
 ようごかいせつしゅう せんもん
「用語解説集」など、専門
 テキストもご用意してい
ます。

したいしやう も かた **●肢体障がいをお持ちの方**



しせつ かんぜん
施設は完全バリアフリーなので
 いどう あんしん たもくてき
移動も安心。多目的トイレも
 かんび
完備しています。
 せいじやうこう しやくじいこう じゆんびちゆう
*** 成城校・右神井校は準備中**



きやうしやうしや しゅどうそうち ひだり
教習車は、手動装置・左
 ひだり
アクセル・左ウィンカー・
 せんかいそうち
グリップ(旋回装置)など、
 ひとり ひとり
お一人ずつの状況に合わ
 せた車を揃えています。
 また、車両の持ち込みも
OKです。

た しやう はつたつしやう ちてきしやう こうじのうきのうしやう も かた そうだん **●その他の障がい(発達障がい・知的障がい・高次脳機能障がいなど)をお持ちの方は、ご相談ください。**

きやうしやう かんぜんやくせい ふつうしゃ にりんしゃ たいおう むりようたいけん こ
教習は完全予約制。普通車だけでなく、二輪車にも対応。 まずは無料体験へお越しください。

二子玉川	世田谷区玉川 3-43-1	✉ special.f@koyama.co.jp	tel: 03-3709-2551
成 城	世田谷区岡本 3-40-2	✉ special.se@koyama.co.jp	tel: 03-3415-2191
石 神 井	練馬区谷原 1-4-4	✉ special.s@koyama.co.jp	tel: 03-3996-0671
秋 津	東村山市秋津町 3-15-18	✉ special.a@koyama.co.jp	tel: 042-396-7070
横 浜	横浜市港北区大曽根 2-48-13	✉ special.y@koyama.co.jp	tel: 045-531-6461

うんてんひやうか しっし **★「運転評価」も実施しています。**

めんきよしゅとご しょう
免許取得後に生じたケガや疾病の後遺症による障がいをお持ちで、運転復帰を希望される方が対象。
 しやじい いりやうきかん れんけい おこな
主治医などの医療機関と連携して行います。

●医療機関の方のお問い合わせ先 tel: 03-5459-8821 ✉ kds.special.h@koyama.co.jp

Koyama Driving School

公安委員会指定・技能検定免除
 年中無休 9:30▶21:30(土20:30 日・祝 18:30)



パリミキ・メガネの三城

最新電動車いす
WHILL

&

AI視覚支援装置
OrCam My Eye オーカム・マイアイ

「15周年ゴールドコンサート」 展示スペースでご体験出来ます!

暮らしを楽しくする新しい“クルマ”



WHILL

外に出る、友達に会う、季節の変化に気づく、夕飯のおかずを買いに行く、そうした当たり前の日常を快適に過ごせる乗り物を。

WHILL Model Cはそのような発想から開発されました。「二人分の夕飯のおかずをかうにはこれくらいのカゴがあると便利だな。」「簡単に車に乗せて、もっと遠くに行けたら良いな。」「自分にあった色が選べたら、外に出るのももっと楽しいだろうな。」

そうした誰にでもある日常の暮らしについて徹底的に考え、最新のテクノロジーとアイデアをこの“クルマ”に詰め込みました。

私たちが提案したいのはWHILL Model Cという乗り物ではなく、WHILL Model Cのある暮らしです。



AI視覚支援機器「OrCam My Eye」(オーカム・マイアイ)

人工知能を搭載し、小型カメラで撮影した文字情報や目の前の人の顔、お札、色、時間などの情報を音声で聞くことができる画期的な製品です。小型・軽量で22.5g。お使いのメガネフレームに取り付けが可能です。



パリミキ・メガネの三城

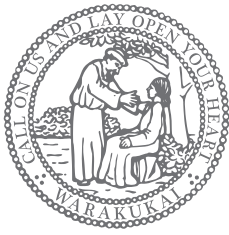
パリミキ

検索

お問い合わせ、お近くの店舗のご案内はこちら

お客様センター  **0120-199-101**

【受付時間】9:30~12:00、13:00~18:30



医療法人 和楽会

私達は、患者さんの悩みと苦痛を一刻も早くとることをモットーとし、
患者さんご家族に病気を理解してもらい、納得した治療とサポートを行います。

○心療内科・神経科 赤坂クリニック／ショートケアセンター

〒107-0052 東京都港区赤坂 3-9-18 BIC 赤坂ビル 6F

Tel : 03-5575-8198/Fax: 03-3584-3433

○なごやメンタルクリニック

〒453-0015 名古屋市中村区椿町 1-16 井門名古屋ビル 6F

Tel : 052-453-5251/Fax: 052-453-6741

○横浜クリニック

〒220-0004 横浜市西区北幸 1-2-10 アスカ第Ⅱビル 7F

Tel : 045-317-5953/Fax: 045-317-5954

○鎌倉山クリニック安心堂

〒248-0031 神奈川県鎌倉市鎌倉山 2-17-25

Tel : 0467-38-0320/Fax: 0467-38-0321

医療法人和楽会はパニック症（パニック障害）・非定型うつ病・

社交不安症（社交不安障害）などの不安・抑うつ症状の治療を手掛ける

心療内科・精神科 専門医療機関です。

<http://www.fuanclinic.com>

未来に、社会に。 豊かさを。

オリックスグループは「豊かな社会」を実現するために、
社会福祉、青少年の育成、環境保全などの分野で支援活動を行っています。



沖縄県内の子どもたちをご招待して、
移植用のサンゴの苗作り体験プログラムを開催しています。



児童養護施設などの子どもたちを、
オリックス・バファローズの野球観戦にご招待しています。



公益財団法人 民衆センターの「ダルニー奨学金」制度への助成を通じて、
タイ・ラオス・ベトナム・ミャンマー・カンボジアの中学生の支援を行っています。



オーケストラコンサートへのご招待企画を実施するなど、音楽の振興に資する活動を行っています。

©青柳聡



全国の肢体不自由児施設等に、
車椅子でそのまま乗車できる福祉車両を寄贈しています。

ほかにはないアンサーを。



オリックス宮内財団

コムシス通産は提案型技術商社として 通信インフラから再生エネルギー事業まで幅広く貢献いたします。

リース・レンタル事業

OA機器
情報通信機器
車両
各種測定器
オフィス用什器
レンタル品 他

通信・電設資材事業

電気通信用機材
工具・工事用保安器具
事務用品・OA機器
各種ノベルティ 他

CADサービス事業

CADオペレーション
通信設備施設記録OP
施工管理システム運用サポート

保険事業

工事にまつわる保険
自動車保険
火災保険
障害保険
動産総合保険
賠償責任保険 他



コムシス通産株式会社

〒108-0072 東京都港区白金3-21-12

TEL 03-3448-7278 <http://www.tusan.co.jp/>



身体で聴こう音楽会



聴覚に障害をお持ちの方々も一緒に、音楽を楽しんでいただける様、音を振動に変えるボディソニック(体感音響システム)を使ったコンサートを開催しています。

主な活動内容

- ・定期コンサートの開催
- ・外部団体主催のコンサートへのご招待
- ・ボディソニックの貸出

パイオニア株式会社

「身体で聴こう音楽会」係

FAX: 03-6634-8736 TEL: 03-6634-9262

<http://pioneer.jp/corp/society/contribution/>

Pioneer

子どもの未来は、おとなの宿題です。



各支社等がJリーグの地元クラブ等と協力し開催
『小学生向けサッカー教室』



親をなくした子どもたちの進学支援
『あしながチャリティ&ウォーク』

子どもの明日 応援プロジェクト

子どもを安心して育てられる環境をつくること。

創造力や、自然を大切にする感性を育てあげること。

子どもの未来は、大人みんなの宿題です。明治安田生命も、地域社会の一員。

子どもたちの笑顔を増やすさまざまな活動に取り組んでいます。

確かな安心を、いつまでも

明治安田生命

明治安田生命保険相互会社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1 www.meijiayasuda.co.jp



安心して暮らせる地域社会の環境づくりをめざす
『「地域を見守る」社会貢献活動』

明治安田生命 CSR



mont-bell
Outdoor Gear & Clothing

**モンベル
それは美しい山**

私たちは、自然がどんなに美しく
自然に振る舞うことが
どんなに素晴らしいことかを知っています

Photo: Kennan Harvey

株式会社 **モンベル** 【お問い合わせ】モンベル・カスタマー・サービス ☎0088-22-0031 / TEL.06-6536-5740
※フリーコールは携帯・IP電話からご利用いただけません。

www.montbell.jp

